

TODA 産業レポート 2022年7月戸田市景気動向調査

調査概要

- 実施期間 2022年7月7日(木)～7月25日(月)
- 調査対象 市内事業者700社
- 調査方法 WEB調査 (対象者にアンケート回答用のQRコードが記載された文書を郵送し、WEBで回答)
- 回答状況 有効回答数 244社 回答率 34.9%

天気マークと指標				
▲100～▲50	▲50～▲20	▲20～20	20～50	50～100

調査結果のまとめ

戸田市内企業の景況感について

全体	天気		景況感DI	概要
	前期		33.78	
	現状		35.39	
	先行き		39.51	

市中中小企業の景況感は、前期に比べ減退傾向が見られ、見通しについても、厳しい状況である。
 ・前回から1.61ポイント減少している。見通しについては4.12ポイント減少と悪化傾向が見られる。

前期:R3.10～3月、現状:R4.4～9月、先行き:R4.10～3月

分析についてはDI(景気動向指数: Diffusion Index)を使用

全体について

「原材料・仕入価格」については、前回から11.49ポイント増加と大幅に上昇しており、見通しについても、さらに2.14ポイント増加の72.96と高い水準となっている。特に飲食業、製造業の数値は非常に高く、厳しい状況と言える。
 また、「製品(商品)価格DI」は22.61であり、前期から15.57ポイント増加していることから、円安や原油高騰の影響により、原材料・仕入価格が上昇している状況が拡大し、製品(商品)価格についても、一部では、やむを得ず値上げせざるを得ない事業者も出てきたことがうかがえる。
 ・特別調査としてDXについての取り組み状況を尋ねたところ、「取り組んでいる」、「取り組む予定」が約1/4を占め、「興味がある」を含めると約半数の事業所がDXに関心がある。

業種別

業種	天気	景況感DI	概要
建設業	前期		32.14
	現状		22.58
	先行き		16.13
製造業	前期		25.00
	現状		52.27
	先行き		52.27
卸売業/小売業	前期		38.24
	現状		40.91
	先行き		56.82
飲食業	前期		50.00
	現状		75.00
	先行き		87.50
不動産業	前期		24.00
	現状		31.03
	先行き		37.93
サービス業	前期		25.53
	現状		31.82
	先行き		38.64
運輸・通信業	前期		52.50
	現状		41.67
	先行き		33.33
その他	前期		48.15
	現状		12.90
	先行き		12.90